

# 令和5年度





11月18日(土)19日(日)に熊高祭を行いまし た。4年ぶりに食物バザーや体育館での全体鑑賞、一般 公開で多くの来場者を迎えるなど、コロナ前の形式に戻 りました。17日(金)の前夜祭では、歌うま選手権と KM-1(漫才)があり、歌唱力と笑いで会場は大いに 盛り上がりました。1日目の午前中は吹奏楽部、サポー ターズリーダーの各クラブによる舞台発表の後、3年生 と2年生のクラス舞台発表を全体鑑賞しました。午後か らは一般の方を迎え、3年生の食物バザーや1年生が企 画したインスタ映えスポットやお化け屋敷、ゲーム等の アトラクションでおもてなしができました。書道・美 術・華道部に加え、書道・美術・英語の授業での制作物 の展示は、非常に文化的で普段の活動の様子がよくわか るものでした。看護研究手話部が企画したハンドマッ サージのコーナーは希望される方が多く、残念ながら施 術を受けられない方も出るほど大盛況でした。茶道部の 九十九茶会では準備していたお菓子がなくなるほど集客 がありました。体育館では有志によるバンド演奏や弾き 語り、ダンスがあり午前中の全体鑑賞とは異なる盛り上 がりがありました。2日目は終日一般公開を行い、講堂 で催された熊高市特設会場は大賑わいとなりました。体 育館では音楽表現と社会文化研究選択生が普段の学習の

成果を発表しました。PTAのバザーでは、 焼きそば・綿菓子・コーヒーの提供があ り、熊高祭の食品メニューにバリエーシ ョンが増えました。図書館ではリ・ピー スが小さな子どもたちに、紙芝居や絵本 の読み聞かせを行いました。生徒会企画 である『熊高生の主張』でラストを締め くくりました。天候に不安な部分もあり ましたが、全体鑑賞が可能となり忘れさ られていた一体感や多くの来校者と触れ あうことで地域貢献の大切さを思い出 すことができました。来場いただきまし た保護者や地域の方々には、ご協力いただ き、本当にありがとうございました。





11月1日(水) 岩田幼稚園との連携 事業であるサツマイモの収穫を行いまし た。5月に園児と一緒に苗を植えた農業

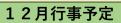
基礎(AI群)選択生が今回も協力し、ツルを切った りシートをはがすなど、園児が掘りやすいようにサ ポートしました。年長組と年中組の58人の園児と幼 稚園の保護者の方々が参加され、大きなサツマイモの 収穫に驚きと喜びの声が響きました。収穫したサツマ イモは、園児たちが自宅に持ち帰ったり、給食の献立 にも使用されたようです。園児たちからお礼にいただ いた手紙を文化祭や玄関ホールに掲示させていただき、 連携事業が多くの方の目にとまりました。



11月2日(木)1年生が古道 歩きを行いました。今年のコース は、湯の峰王子から発心門王子

までの赤城越(7.1km)に加え、熊野本宮大社 の神域の入口とされる発心門王子~本宮大社へ のコース(6.9km)に挑戦しました。天候にも 恵まれ、各自の目標を達成することができまし た。前日のアセンブリーで河野先生からコース や歴史についての説明を聞いていたこともあり、 それぞれに何かを感じながら歩けたのではない でしょうか。たくさんの観光客の方々が訪れて

おり、これからも世界遺産として登録が維持されていくことを 願います。同日、2・3年生は遠足を行いました。3年生は USJとVS PARKの2つの施設に別れて1日過ごしました。2 年生は近隣の施設でバーベキューを行ったり、ボーリングを楽 しんだりしました。それぞれ楽しい思い出ができたようです。



1日(金)~7日(木) 2学期期末考査

マレーシアから高校生交流団来校芸術鑑賞 8日(金)

13日(水) 3年ビジネスマナー講習会 14日(木) 人権講演会(上富田文化会館)

防災訓練(専2)

15日(金) 冬季球技大会

16日(土) 正修寮大掃除 21日(木) キャリアガイダンス(総2)

22日(金) 2学期終業式

29日(金)~1月3日(水) 学校業務休業期間

## 献血学習

11月17日(金)和歌山県赤十字血 液センターより講師を迎え、献血学習を 行いました。献血は病気の治療や手術な どで輸血を必要とされている患者さんの ために、健康な人が自らの血液を無償で



提供するボランティアで、16~69歳が可能です。血液は人 工的に作ることができず、有効期限が28日と短いため、献血 が必要です。和歌山県で1日に必要な献血人数は140人だそ うですが、19日の献血コーナーでは一般の方を含め53名に ご協力いただき、担当された血液センターの方が感謝の言葉を 述べられていました。献血カーを見るたびに今回の献血学習の 内容を思い起こし、助け合いの気持ちを持ち続けてください。